

塩化ビニール 大增産

新日窒水俣で施設拡張

新日窒水俣工場では月産四百トの塩化ビニール生産施設を月産千二百ト目盛に切替えることにして来、各都市の水道が従来の給管を安く

て丈夫な塩化ビニールパイプに切替えつつあるほか電線ケーブルもゴムに代つて塩化ビニールを大量に使用するなどこのところ塩化ビニールの需要は増える一方、水俣工場では状況によつては千二百トを千五百トに増強することも考えているが、この月産千二百トの増産計画は力り変成工場、硫酸力り造粒荷造り貯蔵設備、塩化ビニール工場、製品荷造り貯蔵設備、試験室などの工事を含み、約七億円の工費が見込まれている。またオクタノールについても旺盛な需要に應ずるため三千万円の工費で現在の設備を補強、日産十四トを十七トに増強する方針。